



# HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	地域住民の外国人との交流・意識とその変化：群馬県大泉町を事例として：【付属資料2】単純集計結果
Citation	『調査と社会理論』・研究報告書, 22, 90-98
Issue Date	2006-03
Doc URL	<a href="https://hdl.handle.net/2115/22669">https://hdl.handle.net/2115/22669</a>
Type	departmental bulletin paper
File Information	22_P90-98.pdf



【付属資料2】単純集計結果

大泉町民調査単純集計表

(2005年8月実施)

【注・凡例】

1. 単位はすべて、「実数」が人、「構成比」が%である。
2. 「合計」の代わりに「データ数」と表示されている場合、複数回答を示す。構成比は「データ数」を分母にした割合である。
3. 比較可能なデータの場合、1999年調査の結果（1999年調査の概要は第2章参照）を併記した
4. 1999年調査との変化を中心に、特徴的な点について簡単なコメントを付した。

配付数=1,507 有効回収数=539 有効回収率=35.8%

1. 性別

	男性	女性	合計
実数	257	275	532
構成比	48.3	51.7	100.0

2. 年齢

	30歳未満	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	合計	平均
実数	60	74	96	125	119	58	532	50.98
構成比	11.3	13.9	18.0	23.5	22.4	10.9	100.0	

3. 出生地

	現住所	他の 大泉町内	他の 群馬県内	他の 関東地方	北海道 東北	中部	近畿	中国 四国	九州 沖縄	外国	無回答	合計
実数	96	92	127	112	38	29	18	7	10	7	4	540
構成比	17.8	17.0	23.5	20.7	7.0	5.4	3.3	1.3	1.9	1.3	0.7	100.0

4. 大泉町への転入時期（世代）

	自分の代	親の代	祖父母の代	祖父母より前	わからない	無回答	合計
実数	248	98	63	115	11	5	540
構成比	45.9	18.1	11.7	21.3	2.0	0.9	100.0

5-1. 近所の外国人との交流

	外国人は いない	外国人とのつ きあいはない	あいさつを かわす程度	会った際に世 間話をする	互いの家を 行き来する	無回答	合計
実数	102	222	173	30	8	5	540
構成比	18.9	41.1	32.0	5.6	1.5	0.9	100.0

5-2. 近所の外国人との交流（1999年調査）

	外国人は いない	外国人とのつ きあいはない	あいさつを かわす程度	一緒に話を する	互いの家を 行き来する	無回答	合計
実数	104	241	82	10	4	23	464
構成比	22.4	51.9	17.7	2.2	0.9	5.0	100.0

※「外国人とのつきあいはない」とする回答が最も多く、約4割を占めている。しかしながら、「挨拶を交わす程度」の交流があると答えた人が約3割存在しており、1999年の調査結果と比べると、かなり増加している。

6-1. 外国人の行政区活動・行事への参加状況

	多くの外国人 が参加	ある程度 参加している	あまり参加 していない	まったく参加 していない	無回答	合 計
実 数	9	107	243	150	31	540
構成比	1.7	19.8	45.0	27.8	5.7	100.0

6-2. 外国人の行政区活動・行事への参加状況 (1999年調査)

	多くの外国人 が参加	ある程度 参加している	あまり参加 していない	まったく参加 していない	行政区に加入 していない	わからない	無回答	合 計
実 数	17	77	150	100	73	12	46	475
構成比	3.6	16.2	31.6	21.1	15.4	2.5	9.7	100.0

※「あまり参加していない」、「まったく参加していない」という否定的な回答をした人の割合が7割を超えている。6年前の調査と比べても、ほとんど数字に変化は見られない。

7-1. 外国人も行政区活動・行事に参加するべきか

	積極的に参加 した方がよい	ある程度参加 した方がよい	外国人の意思 にまかせる	参加してほ しくない	無回答	合 計
実 数	112	156	225	31	16	540
構成比	20.7	28.9	41.7	5.7	3.0	100.0

7-2. 外国人も行政区活動・行事に参加するべきか (1999年調査)

	積極的に参加 した方がよい	ある程度参加 した方がよい	外国人の意思 にまかせる	参加してほ しくない	無回答	合 計
実 数	87	119	215	24	21	466
構成比	18.7	25.5	46.1	5.2	4.5	100.0

※いずれの調査においても、「外国人の意思にまかせる」という回答がもっとも多くなっている。

8. 大泉町の変化に対する意識

	とても そう思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	まったく そう思わない	合 計
外国人との交流が進んだ	33	200	208	73	514
	6.4	38.9	40.5	14.2	100.0
外国の文化に触れられるようになった	21	159	233	95	508
	4.1	31.3	45.9	18.7	100.0
町がにぎやかになった	57	205	184	59	505
	11.3	40.6	36.4	11.7	100.0
町の知名度が上がった	143	223	91	46	503
	28.4	44.3	18.1	9.1	100.0
町のイメージが良くなった	8	49	282	163	502
	1.6	9.8	56.2	32.5	100.0
治安が悪くなった	197	208	90	21	516
	38.2	40.3	17.4	4.1	100.0
ゴミ捨てなど生活のルールが乱れた	207	161	117	29	514
	40.3	31.3	22.8	5.6	100.0
生活環境が悪くなった	116	178	190	27	511
	22.7	34.8	37.2	5.3	100.0
日本人の仕事が減った	53	126	260	69	508
	10.4	24.8	51.2	13.6	100.0

※外国人の増加による否定的な影響に関する質問に対して、「とてもそう思う」、「ある程度そう思う」と答える割合が高くなっている。特に、治安が悪くなったと考える人が多く、その割合は約8割にのぼっている。

9-1. 外国人が使う言葉について

	日本語を 使うべきだ	外国人の言葉を 尊重すべきだ	日本人も外国語 を学ぶべきだ	無回答	合 計
実 数	264	147	110	19	540
構成比	48.9	27.2	20.4	3.5	100.0

9-2. 外国人が使う言葉について (1999年調査)

	日本語を 使うべきだ	外国人の言葉を 尊重すべきだ	日本人も外国語 を学ぶべきだ	外国人の意思に まかせるべきだ	無回答	合 計
実 数	208	119	123	2	31	483
構成比	43.1	24.6	25.5	0.4	6.4	100.0

10-1. 行政区に加入していない外国人について

	行政区に 加入すべきだ	行政区に加入 する必要はない	行政区に加入 してほしくない	個人の意思に まかせるべきだ	無回答	合 計
実 数	270	15	26	221	8	540
構成比	50.0	2.8	4.8	40.9	1.5	100.0

10-2. 行政区に加入していない外国人について (1999年調査)

	行政区に 加入すべきだ	行政区に加入 する必要はない	行政区に加入 してほしくない	個人の意思に まかせるべきだ	無回答	合 計
実 数	198	24	12	214	22	470
構成比	42.1	5.1	2.6	45.5	4.7	100.0

※6年前の調査と比べて、外国人も「行政区に加入すべきだ」と考える人が増加し、過半数を占めるまでになっている。その一方、「個人の意志に任せるべきだ」、「行政区に加入する必要はない」と考える人は、それぞれ減少している。

11-1. 外国人の子どもの教育について

	日本の学校に通っ た方がよい	外国人学校に通っ た方がよい	外国人の選択に まかせるべき	親子が望むなら 学校に通わなく てもよい	無回答	合 計
実 数	128	18	382	5	7	540
構成比	23.7	3.3	70.7	0.9	1.3	100.0

11-2. 外国人の子どもの教育について (1999年調査, 複数回答)

	日本の学校に通っ た方がよい	外国人学校に通っ た方がよい	外国人の選択に まかせるべき	親子が望むなら 学校に通わなく てもよい	無回答	合 計
実 数	137	20	290	8	13	465
構成比	29.5	4.3	62.4	1.7	2.8	100.0

※子どもの教育については、「日本の学校に通った方がよい」と考える人が減少する一方、「外国人の選択にまかせるべき」だと考える人が増加している。とはいえ、「外国人学校に通った方がよい」と考える人は、依然として少数のままである

12-1. トラブルが起きた時の連絡先 (複数回答)

	町役場	行政 区 長	隣組長	アパ ー ト の 管 理 人	自分 で 直 接 話 を す る	警 察	外国 人 の 勤 め る 会 社	何 も し な い	そ の 他	デー タ 数
実 数	212	143	58	116	66	180	19	21	75	527
構成比	40.2	27.1	11.0	22.0	12.5	34.2	3.6	4.0	14.2	100.0

12-2. トラブルが起きた時の連絡先（1999年調査，複数回答）

	町役場	行政 区長	隣組長	アパート の管理人	自分で直接 話をする	警察	外国人の 勤める会社	何も しない	問題が起こっ ていない	データ数
実数	163	98	48	87	70	122	27	17	60	465
構成比	35.1	21.1	10.3	18.7	15.1	26.2	5.8	3.7	12.9	100.0

※トラブルが起きた際、「町役場」や「警察」に連絡をするという回答が、1999年に比べて増加している。また、行政区長に連絡するという人も多い。全般的に見て、トラブルの際には、公的な機関に連絡をすると言う傾向が強まっていると言える。

13-1. 外国人受け入れについて（複数回答）

	もっと 増やすべき	現在のまま でよい	もっと 減らすべき	どちらでも かまわない	データ数
実数	7	133	251	146	530
構成比	1.3	25.1	47.4	27.5	100.0

13-2. 外国人受け入れについて（1999年調査，複数回答）

	もっと 増やすべき	現在のまま でよい	もっと 減らすべき	どちらでも かまわない	データ数
実数	7	108	175	153	465
構成比	1.5	23.2	37.6	32.9	100.0

※外国人の受け入れを「もっと減らすべき」だと考えている人の割合が、1999年調査と比べて10%近く増えている。

14-1. 町への要望：外国人に対する施策について（複数回答）

	学校 教育の 充実	日本語・日本 文化を学ぶ機 会の充実	福祉・医 療サービ スの充実	参政権 の付与	地域社会の ルールを 徹底させる	特定の地 域に住ま わせる	外国人の為 の施策は 必要ない	外国人に対 する施策は 減らすべき	行政への 要望は特 にない	データ 数
実数	175	249	30	73	379	18	30	19	22	526
構成比	33.3	47.3	5.7	13.9	72.1	3.4	5.7	3.6	4.2	100.0

14-2. 町への要望：外国人に対する施策について（1999年調査，複数回答）

	学校 教育の 充実	母国語 教育の 充実	福祉・医 療サービ スの充実	参政権 の付与	地域社会の ルールを 徹底させる	特定の地 域に住ま わせる	外国人の為 の施策は 必要ない	外国人に対 する施策は 減らすべき	行政への 要望は特 にない	データ 数
実数	116	52	86	27	328	14	26	24	52	466
構成比	24.9	11.2	18.5	5.8	70.5	3.0	5.6	5.2	11.2	100.0

※「行政に対する要望は特にない」と答えた人の割合は、6年前に比べ、減少している。また、「福祉・医療サービスの充実」といった外国人に対する直接的な支援に関する要望が減る一方、「学校教育の充実」や、「日本語や日本文化を学ぶ機会の充実」といった、外国人に対する教育に関する要望が多くなっている。

15-1. 町への要望：住民に対する施策について（複数回答）

	外国人との 交流の機会 を増やす	子どもへの 国際理解教 育の充実	外国人に関 する情報の 提供	行政に対す る要望は特 にない	データ数
実数	88	157	317	58	503
構成比	17.5	31.2	63.0	11.5	100.0

15-2. 町への要望：住民に対する施策について（1999年調査，複数回答）

	外国人との 交流の機会 を増やす	子どもへの 国際理解教 育の充実	町民への国 際理解教育 の充実	外国人に関 する情報の 提供	行政に対す る要望は特 にない	データ数
実数	90	76	96	267	79	465
構成比	19.4	16.3	20.6	57.4	17.0	100.0

※問14と同様、「行政に対する要望は特にない」と答えた人が減る一方、「外国人に対する情報の提供」や「子どもへの国際理解教育の充実」など、行政に対する要望は以前より高まっている。

## 16-1. 外国人との交流：同じ職場

	あいさつ 程度	休憩時間 に話を する	仕事のあと 食事をしたり 飲みに行く	互いの家 を行き来 する	休日、一 緒に遊び に行く	交流なし	働いて いない	職場に外 国人は いない	合 計
実 数	98	46	5	2	4	101	102	121	479
構成比	20.5	9.6	1.0	0.4	0.8	21.1	21.3	25.5	100.0

## 16-2. 外国人との交流：同じ職場（1999年調査）

	職場で外 国人と交 流がある	交流は ない	働いて いない	職場に外 国人はい ない	合 計
実 数	43	76	101	174	394
構成比	10.9	19.3	25.6	44.2	100.0

## 17-1. 外国人との交流：趣味・スポーツや文化活動

	あいさつ 程度	休憩時間 に話を する	活動のあと 食事をしたり 飲みに行く	互いの家 を行き来 する	休日、一 緒に遊び に行く	交流なし	こうした 活動はし ていない	外国人は 活動して いない	合 計
実 数	94	26	6	4	4	220	84	47	485
構成比	19.4	5.4	1.2	0.8	0.8	45.4	17.3	9.7	100.0

## 17-2. 外国人との交流：趣味・スポーツや文化活動（1999年調査）

	外国人と 交流が ある	交流は ない	こうした 活動はし ていない	外国人は 活動して いない	合 計
実 数	23	138	131	93	385
構成比	6.0	35.8	34.0	24.2	100.0

## 18-1. 外国人との交流：国際交流のイベントや活動

	あいさつ 程度	休憩時間 に話を する	活動のあと 食事をしたり 飲みに行く	互いの家 を行き来 する	休日、一 緒に遊び に行く	交流なし	こうした 活動はし ていない	外国人は 活動して いない	合 計
実 数	66	12	4	1	0	214	183	5	485
構成比	13.6	2.5	0.8	0.2	0.0	44.1	37.7	1.0	100.0

## 18-2. 外国人との交流：国際交流のイベントや活動（1999年調査）

	外国人と 交流が ある	交流は ない	こうした 活動はし ていない	外国人は 活動して いない	合 計
実 数	6	116	247	18	387
構成比	1.6	30.1	63.8	4.7	100.0

19-1. 外国人との交流：宗教活動

	あいさつ程度	休憩時間に話を する	活動のあと 食事をしたり 飲みに行く	互いの家 を行き来 する	休日、一 緒に遊び に行く	交流なし	こうした 活動はし ていない	外国人は 活動して いない	合 計
実 数	32	3	0	0	0	229	205	8	477
構成比	6.7	0.6	0.0	0.0	0.0	48.0	43.0	1.7	100.0

19-2. 外国人との交流：宗教活動（1999年調査）

	外国人と 交流が ある	交流は ない	こうした 活動はし ていない	外国人は 活動して いない	合 計
実 数	5	107	261	13	386
構成比	1.3	27.7	67.6	3.4	100.0

20-1. 外国人との交流：P T A活動

	あいさつ程度	休憩時間に話を する	活動のあと 食事をしたり 飲みに行く	互いの家 を行き来 する	休日、一 緒に遊び に行く	交流なし	こうした 活動はし ていない	外国人は 活動して いない	合 計
実 数	77	8	0	0	1	204	165	11	466
構成比	16.5	1.7	0.0	0.0	0.2	43.8	35.4	2.4	100.0

20-2. 外国人との交流：P T A活動（1999年調査）

	外国人と 交流が ある	交流は ない	こうした 活動はし ていない	外国人は 活動して いない	合 計
実 数	8	114	235	27	384
構成比	2.1	29.7	61.2	7.0	100.0

※生活のさまざまな場面において、外国人と接する機会は確実に増えている。例えば、職場において、6年前の段階では、44.2%の人が「職場に外国人はいない」と答えていたのに対し、2005年現在、「職場に外国人はいない」と答えた人は25.5%にまで減少している。ただ、その交流があってもほとんどは、「あいさつ程度」の関係にとどまっており、それより深い交流をしている人は非常にすくない。

21. ブラジル人が経営する商店の利用状況

	利用経験 あり	利用経験 なし	無回答	合 計
レストラン	118	401	21	540
	21.9	74.3	3.9	100.0
食材店	60	445	35	540
	11.1	82.4	6.5	100.0
雑貨店	40	463	37	539
	7.4	85.7	6.9	100.0

22-1. 外国人との交流についての今後の希望

	これまで同様、 積極的に交流 していきたい	今後は積極 的に交流し ていきたい	これまで同様、 ある程度交流 していきたい	今後はある 程度の交流に とどめたい	これまで同 様、交流し ていかない	今後は交 流して いかない	無回答	合 計
実 数	9	27	193	108	164	19	20	540
構成比	1.7	5.0	35.7	20.0	30.4	3.5	3.7	100.0

22-2. 外国人との交流についての今後の希望（1999年調査）

	これまで同様、積極的に交流していきたい	今後は積極的に交流していきたい	これまで同様、ある程度交流していきたい	今後はある程度交流にとどめたい	これまで同様、交流していかない	今後は交流していかない	今のままでよい	無回答	合計
実数	7	39	107	46	63	5	178	20	465
構成比	1.5	8.4	23.0	9.9	13.5	1.1	38.3	4.3	100.0

※積極的に交流を進めたいと考えている人の割合は少ない。積極的に交流をしたいと答えた人の割合は、あわせて6.5%程度にとどまっており、6年前の調査よりも、さらに低い数値となっている。

23-1. 外国人と交流をする上で難しく感じること（複数回答）

	言葉の問題	生活習慣の違い	外国人に関する知識がない	時間的余裕がない	外国人と出会う機会がない	外国人に対して関心がない	データ数
実数	352	276	80	98	93	60	514
構成比	68.5	53.7	15.6	19.1	18.1	11.7	100.0

23-2. 外国人と交流をする上で難しく感じること（1999年調査、複数回答）

	言葉の問題	生活習慣の違い	外国人に対して持っているイメージ	外国人に関する知識がない	時間的余裕がない	外国人と出会う機会がない	外国人に対して関心がない	データ数
実数	323	190	40	70	7	141	88	465
構成比	69.5	40.9	8.6	15.1	1.5	30.3	18.9	100.0

※交流をする上で難しく感じる点として、「生活習慣の違い」を挙げる人が多くなっており、1999年の調査と比べても13%ほど増加している。一方、「外国人と出会う機会がない」という理由を挙げた人は、前回より大きく減少している。

24-1. 大泉町について感じていること

	とても そう思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わない	合計
住民間のまとまりが強い	47 9.1	246 47.7	197 38.2	26 5.0	516 100.0
新しく来た人でもなじみやすい	22 4.3	288 56.1	170 33.1	33 6.4	513 100.0
昔からの文化・習慣を大切に する	68 13.5	245 48.6	175 34.7	16 3.2	504 100.0
住民同士の接点がない	28 5.5	149 29.5	290 57.4	38 7.5	505 100.0
昔から住んでいる人の意見が 強い	114 22.3	188 36.7	193 37.7	17 3.3	512 100.0
新しいものを積極的に取り 入れる気風がある	24 4.7	177 34.8	267 52.5	41 8.1	509 100.0

24-2. 大泉町について感じていること（1999年調査）

	とても そう思う	ある程度 そう思う	あまりそう 思わない	まったくそ う思わない	合計
住民間のまとまりが強い	37 9.0	156 37.9	201 48.8	18 4.4	412 100.0
新しく来た人でもなじみ やすい	55 13.0	213 50.5	136 32.2	18 4.3	422 100.0
昔からの文化・習慣を大 切にする	57 13.8	161 39.1	170 41.3	24 5.8	412 100.0
新旧住民間の接点が見い だしにくい	29 7.1	122 30.0	219 53.9	36 8.9	406 100.0
昔から住んでいる人の意 見が強い	58 14.3	139 34.2	172 42.3	38 9.3	407 100.0

※1999年の調査と比べて、「（大泉町は）新しく来た人でもなじみやすい」という点に対して、否定的な考えを持つ人が増えている。また、「昔から住んでいる人の意見が強い」という点については、逆に肯定的な考えを持つ人が増えている。

## 25. 行政区の活動への参加状況

	積極的に参加している	ある程度参加している	あまり参加していない	全く参加していない	無回答	合計
実数	80	267	124	64	5	539
構成比	14.8	49.4	23.0	11.9	0.9	100.0

## 26. 近所の人との交流の程度

	近所付き合いはない	あいさつを交わす程度	会った際に世話をする	互いの家を行き来する	無回答	合計
実数	18	224	237	57	4	540
構成比	3.3	41.5	43.9	10.6	0.7	100.0

## 27-1. 今後とも大泉町へ住みたいか

	今の場所にずっと住む	別の場所に移りたい	別の場所に移る予定がある	わからない	無回答	合計
実数	327	72	29	108	4	540
構成比	60.6	13.3	5.4	20.0	0.7	100.0

## 27-2. 今後とも大泉町へ住みたいか (1999年調査)

	今の場所にずっと住む	別の場所に移りたい	別の場所に移る予定がある	わからない	無回答	合計
実数	257	75	22	103	10	467
構成比	55.3	16.1	4.7	22.2	2.2	100.0

## 28-1. 問27-1の理由 (複数回答)

	生活環境がよいから	人間関係がよいから	親の面倒を見るため	ここに土地や家があるから	移る場所がない	生活環境が悪いから	人間関係が悪いから	別の場所に土地や家があるから
実数	144	100	79	320	35	47	11	22
構成比	29.7	20.6	16.3	66.0	7.2	9.7	2.3	4.5

	転勤があるから	就職するから	よい仕事がないから	交通の便が悪いから	結婚するから	その他	データ数
実数	16	6	17	42	7	2	485
構成比	3.3	1.2	3.5	8.7	1.4	0.4	100.0

## 28-2. 問27-2の理由 (1999年調査, 複数回答)

	生活環境がよいから	人間関係がよいから	親の面倒を見るため	ここに土地や家があるから	移る場所がない	生活環境が悪いから	人間関係が悪いから	別の場所に土地や家があるから
実数	138	72	69	254	21	40	13	27
構成比	29.7	15.5	14.8	54.6	4.5	8.6	2.8	5.8

	転勤があるから	転職するから	よい職場がないから	交通の便が悪いから	結婚するから	公営住宅・社宅を出なければならぬ	その他	データ数
実数	15	5	11	45	9	25	32	465
構成比	3.2	1.1	2.4	9.7	1.9	5.4	6.9	100.0

## 29. 最終学歴

	義務教育 (旧制高等 小学校を 含む)	高校(旧制中 学校、高等女 学校、師範学 校を含む)	専修学校 (専門学校 専門課程)	短大・ 高専 (旧制高 校を含む)	大学 (大学院 を含む)	その他	無回答	合 計
実 数	62	240	76	55	98	1	8	540
構成比	11.5	44.4	14.1	10.2	18.1	0.2	1.5	100.0

## 30. 職業

	農林漁業 自営	建設・ 工業自営	製造業 自営	商業・サー ビス業自営	運輸・ 通信自営	家族 従業者	一般事務	公務事務	建設・労 務作業者
実 数	8	8	7	33	1	17	30	7	6
構成比	1.5	1.5	1.3	6.1	0.2	3.1	5.6	1.3	1.1

	製造行員	運転手	修理工	セールス	理・ 美容師	調理師	看護師・ 医療職員	保育士	販売員・ 店員
実 数	57	6	5	4	0	3	12	4	6
構成比	10.6	1.1	0.9	0.7	0.0	0.6	2.2	0.7	1.1

	保安職業	教員	勤務医	管理的職業(会 社・団体役員)	その他専門・ 技術職	他の福祉 職	他のサー ビス業	開業医	弁護士
実 数	5	4	0	25	34	6	10	0	0
構成比	0.9	0.7	0.0	4.6	6.3	1.1	1.9	0.0	0.0

	住職・ 宗教家	その他 自由業	パート・アル バイト・臨時	内職	専業主婦	学生	無職	その他	わからない
実 数	3	2	55	2	80	7	64	7	1
構成比	0.6	0.4	10.2	0.4	14.8	1.3	11.9	1.3	0.2

	無回答	合 計
実 数	21	540
構成比	3.9	100.0

## 31. 家族の形態

	一人	夫婦のみ	夫婦と未婚 の子どもの 二世世代	夫婦と既婚 の子どもの 二世世代	三世代同居	その他	無回答	合 計
実 数	45	107	235	31	84	14	24	540
構成比	8.3	19.8	43.5	5.7	15.6	2.6	4.5	100.0

## 32. 住居の種類

	一戸建て持ち家 (土地も所有)	一戸建て持 ち家(借地)	分譲マン ション	民間の借家・ アパート	社宅・ 官舎	公営・ 公団住宅	間借り	その他	無回答	合 計
実 数	413	24	0	46	18	18	2	2	17	540
構成比	76.5	4.4	0.0	8.5	3.3	3.3	0.4	0.4	3.2	100.0

## 33. 個人収入

	200万円 未満	200~400 万円未満	400~600 万円未満	600~800 万円未満	800~1000 万円未満	1000~1500 万円未満	1500~2000 万円未満	2000万 円以上	無回答	合 計
実 数	145	106	65	46	21	5	0	2	150	540
構成比	26.9	19.6	12.0	8.5	3.9	0.9	0.0	0.4	27.8	100.0

## 33. 世帯収入

	200万円 未満	200~400 万円未満	400~600 万円未満	600~800 万円未満	800~1000 万円未満	1000~1500 万円未満	1500~2000 万円未満	2000万 円以上	無回答	合 計
実 数	18	58	89	64	74	28	10	5	194	540
構成比	3.3	10.7	16.5	11.9	13.7	5.2	1.9	0.9	35.9	100.0